

8 幼小連携部会		部会テーマ	鹿沼市の幼小連携の取組～幼小ジョイントプロジェクトを通して～		
内 容	小学校入学当初は、幼児期の学びを踏まえ、児童が主体的に自己を発揮しながら学びに向かえるようにすることが求められている。そこで、鹿沼市における平成30年度「幼小ジョイントプロジェクト」の実践内容やその後の具体的な実践について紹介することで、幼小の連携・接続を推進するための取組について考える。				
指導助言者	県教委事務局上都賀教育事務所	増田美紀子	企画・会場係	総合教育センター	富川 千明
記 録 係	総合教育センター	天川 有紀	受 付 係	総合教育センター	落合 睦美
機 器 係	総合教育センター	糝谷 隆雄	機 器 係	総合教育センター	田上 岳

提案

今、求められる幼小の接続

総合教育センター幼児教育部 高根沢伸友

幼児教育と小学校教育の円滑な接続の重要性が一層高まっている。接続に関する情報を提供するとともに、幼児教育と小学校教育それぞれに求められていることや、カリキュラムの在り方について提案する。

実践発表

幼小接続期のカリキュラムを見直す

～幼児期の学びを小学校教育に生かすために～

鹿沼市教育委員会事務局学校教育課指導係 吉江 紫
 鹿沼市立菊沢東小学校 安藤 孝枝
 認定こども園仁神堂幼稚園 守屋 和美

鹿沼市では、「幼小ジョイントプロジェクト事業」において、幼児教育と小学校教育の両方の視点で、モデル校のスタートカリキュラムの見直しを図った。本発表では、その取組と市内での共有までの過程について、その一端を紹介する。

指導助言

県教委事務局上都賀教育事務所 増田美紀子